

環境学習推進員の  
伊藤幸治が  
行ってきました!



# 津市立家城小学校で 「買い物ゲーム」

環境・体験講座のようすを  
紹介するゾウ!



平成25年1月11日(金)

このコーナーでは、環境学習情報センターが行っている環境・体験講座のようすをご紹介します!

第一回目の報告は、津市立家城小学校での「買い物ゲーム」の出前講座です。

家城小学校では廊下ですれ違う児童の多くが「こんにちは」と声をかけてくれ、穏やかな校風を感じました。そんな中で、5・6年生32人で「買い物ゲーム」をしました。

「買い物ゲーム」とは、模擬スーパーマーケットへカレーの材料を買いに行き、買い物を通して「ごみ」について考



5・6年生の合同授業のせいが、  
子どもたちはちよっぴり緊張気味!?

グループで  
よく相談して、  
楽しく買い物してね!

うわー。  
ごみまでいっぱい  
買ってきちゃった!!



容器や包装などのごみの数と、  
ごみを処理するための費用を  
計算します。

こっちを買った方が  
いいかな?



2回目の買い物では、グループで  
しっかり意見を出し合っていました!

## センターでの開催、県内各地に出前での 開催が可能です!

社会見学の時に、あるいは学校の授業、市民団体の学習会、公民館の講座、企業の環境学習に「環境・体験講座」をご利用ください。

### 「買い物ゲーム」

時間 90分

人数 15人～40人(6グループまで)

※学校など人数が多い場合は、クラスごとに実施させていただきます

対象 小学4年生以上

【報告：環境学習推進員 伊藤幸治】

える学習です。

始めに、「買い物ゲーム」のルールを説明した後、買い物を楽しみました。広告の品やタイムサービスの野菜や肉を買っていくグループが多く、「安さ」に目が向いているようでした。

買い物を終えてから、安く買ったものの「ごみ」に注目すると、ごみをたくさん買っていることに気づきます。そのごみを処理するのに多額のお金がかかることや、ごみの減量の必要性についてお話ししました。

そして、「ごみを減らす」「ごみ処理費

を安くする」をねらいに2回目の買い物にチャレンジして、どのグループも半分以下にごみを減らすことができました。どんな工夫をしたか?の問いに、「レジ袋をもらわず、マイバッグを持っていく」「包み紙の少ないものを買う」などの意見を出してくれました。

買い物はごみを減らすチャンスです。実際の買い物でも、今日の学習を生かしてごみを減らす工夫をしてほしいですね。

## 環境・体験講座一覧

水質チェック、大気調査講座、ごみ・リサイクル講座、ふろしき活用講座、紙すき体験、地球温暖化防止と省エネルギー講座、自然体験(自然観察、星のはなし、バードウォッチング、水生生物調査)、エコソング「うたおう&おどろう」など

◎講座の内容や対象については、環境学習情報センター Tel(059)329-2000までお問合せください。お申込みは原則、希望日の1か月前までをお願いします。